



全ての県民に「命を守る1部屋」の確保を目指して

室温18℃を下回る住宅に住んでいると、心身が休まらない、寿命に影響するとWHOが発表。海外ではイギリスが熱心に推進しております。日本においては、一部屋から心身が休まるシェルターとしての「健康省エネルーム」づくりをスタート、国・自治体の補助金活用により20万円程度の負担で「ひと部屋断熱」も可能になります。金銭的余裕のある方だけではなく、全ての県民に「命を守る1部屋」の確保について中央省庁・地域行政・医療建築有識者と考えます。

日時 8月4日(日)13時30分～16時00分 ※参加費無料・オンライン併用

会場 クローバープラザ508研修室 (福岡県 春日市 原町3丁目1-7)

※申込はコチラ(フォーム・QR)から→ <https://forms.gle/nb7wqgpvzcB2c2JE9>



開催内容

1・主催者挨拶：目的 (一社)日本住宅リフォーム産業協会 JERCOジェルコ 理事 矢島 一
公立大学法人 北九州大学 建築デザイン学科 安藤 真太郎 准教授

2・関係省庁からの関連政策報告 ※オンライン参加※

厚生労働省 山本 英紀 健康課長

国土交通省 山下 英和 住宅生産課長

環境省 吉野 議章 地球温暖化対策課長

3・有識者講演

講演1 住環境の性能と健康との関係 (北海道 礼文町 改修調査を含めて)

慶應義塾大学 名誉教授 伊香賀 俊治 氏 (前日本建築学会副会長)

講演2 健康と住環境の関係

聡伸会 今村医院 理事長 今村 聡 氏 (前日本医師会副会長)

4・パネルディスカッション 『ひと部屋改修による健康・省エネ・地域創生効果を考える』

司会・進行) (一社)健康省エネ住宅を推進する国民会議 理事長 上原 裕之 氏

九州大学 人間環境学研究院 教授 尾崎 明仁 氏

産業医科大学 環境疫学研究所 教授 藤野 喜久 氏

北九州市 都市戦略局総務政策部住まい支援室住宅政策係長

東小野 直也 氏

安藤 真太郎 氏 (上記前述) / 矢島 一 氏 (上記前述)

5・閉会の挨拶 JERCOジェルコ 理事・九州支部長 江田 卓宏



主催：(一社)日本住宅リフォーム産業協会 JERCOジェルコ(担当：相馬・岩瀬)

〒104-0032東京都中央区八丁堀3-7-1宝ビル本館5F TEL：03-5541-6050 FAX：03-5541-0127

共催：(一社)健康省エネ住宅を推進する国民会議

後援：福岡県 / 一般財団法人 福岡県建築住宅センター / (一社)福岡県住宅リフォーム協会

公益社団法人 福岡県建築士会